

目標達成計画

作成日: 平成 31年 04月 19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	入居者の命を守るものとして、早急な消防訓練の実施が待たれる。初期消火・避難誘導など、ホームのみの力には限界があるため、地域との連携等工夫・検討が望まれる。	平成30年度中に長崎北消防署立会による、火災避難訓練を実施する。また、半年に一度、消防署立会による避難訓練を継続的に行う。	①長崎北消防署に火災避難訓練の実施についてご協力をいただけるようご連絡を行い、必要な手続きを行う。	6ヶ月
2	36	ホームページに掲載する写真は、個人情報であるため、家族に掲載に関して同意を得ることが望まれる。また、パッドの保管方法について、入居者の羞恥心に配慮し、検討・実施を期待したい。	ホームページに掲載する写真を早急に差し替える。また、パッドの保管については居室入居者や家族、職員以外の目にすぐにつかないように保管する。	①ホームページに掲載する写真の中で、個人情報の写りこんでいないものを選定し、掲載しなおす。 ②パッドをタンスの中に収納する。	6ヶ月
3	2	入居者が、地域とつながりながら生活ができるよう、双方向の地域交流への取り組みに期待したい。	ホームとして自治会に入会することで、町内の催し物を把握し、ご入居者様がその催しに参加することができるよう計画し、調整する。	①女の都西部自治会に入会する。 ②5月、女の都小学校の運動会の応援に行く。 ③7月、女の都夏祭りに参加する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月